

＊参加無料＊

讃岐村塾 講演会



再考。源平屋島合戦

講師：西岡 達哉 氏（高松大学・高松短期大学 講師）

『平家物語』には、那須与一が扇の的を狙ったときに、岩に向かって祈ったことは書かれていません。それなのに、どうして屋島には「祈り岩」があるのでしょうか。源義経の「弓流し」の場所は、いつ、誰が、何を根拠に決められたのでしょうか。平家は、本当に軍事施設として不適当な屋島を根城としたのでしょうか。

合戦から840年の今、源平屋島合戦の“謎”を探ってみましょう。

日時：令和7年12月20日（土）

午後1時30分～午後3時

場所：高松市生涯学習センター

（まなびCAN）2階 大研修室

高松市片原町11-1『むうぶ片原町』ビル内

ことでん片原町駅より南へ徒歩1分

定員：先着60名程度

（※余裕を持たせた空間でご視聴いただくため定員数を変更いたしました。）

また、来場者多数の場合は讃岐村塾会員様を優先させていただきます。）

【問い合わせ先】※事前申込不要

讃岐村塾事務局

高松市瀬戸内町30番5号 高松市中央卸売市場管理棟2階 Tel087-861-4520